

(直接応募)

(工学研究科)

2025 年度 公益財団法人ウシオ財団奨学生

(中国人留学生特別枠)の募集

応募及び採用された場合は国際交流係までお知らせください。

2025.3.21

1 応募資格・・・以下のすべてに該当すること

- 1) 中国国籍を有した私費外国人留学生(在留資格「留学」)
- 2) 2025 年 4 月 1 日時点で 30 歳以下で、大学院正規課程の学生として在籍する者
- 3) 日本語に支障がない者
- 4) 2025 年 4 月以降、他の奨学金を受給しない者

2 支給額、支給期間、募集定員

月額 120,000円 正規の最短修業年限まで

3 提出書類等

1) 奨学生願書(所定様式・写真貼付)

※願書内「緊急連絡先」欄は友人ではなく、指導教授等、日本在住の成人を選定のこと。

2) 奨学生推薦書(所定様式, 指導教員によるもの)

3) 成績証明書(学部以降全て、原本)

※博士課程前期の学生の場合、日本または中国の卒業大学の成績表。日本語学校などの成績表は不可。

4) 在留カードの裏表コピー(裏面に住所記載があること)

又は、住民票(発行後 3 ヶ月以内)の原本

4 応募締切 2025 年 4 月 21 日(月)財団必着

書類送付先: 〒104-0061 東京都中央区銀座 7-13-15

銀座菊地ビル 8F

(株)大富 奨学生募集 係

※応募及び採用の際は、国際交流係までお知らせください。

2025 年度 公益財団法人ウシオ財団 奨学生募集要項

公益財団法人ウシオ財団は、学業優秀でありながら経済的理由により学費の支弁が困難な中国人留学生（大学院生）に対し、特別枠（今年は7名）を設け奨学金を援助します。応募される方は「応募要項」を熟読の上、株式会社大富奨学生募集係へ下記応募書類を直接ご送付ください。なお、大富へのメールまたは電話での問い合わせは、奨学生募集係へ全て日本語でお願いいたします。

応募要項

【応募資格】

1. 中国国籍を有し、「留学：College Student」の資格で日本に在留しており、申込日現在、日本国内の大学院（修士課程、博士課程）に留学している者。
2. 令和7年4月1日現在、満30歳以下の者。
3. 私費留学生であること（国費留学生は除く）。
4. 品行方正、学業優秀（目安：GPA2.5以上※日本学生支援機構の算出方法に準拠、優の割合が8割以上）でありながら、学費の支弁が困難な者。
5. 在学学校長の推薦を受けた者。
6. 留学生として日本語に支障のない者。
7. 健康で向学心に富み、行動が学生に相応しく、将来良識ある社会人として活動できる見込みがある者。
8. 家庭、特に保護者が本人の教育に対して十分な関心と理解を持っており、学業半ばにして、不本意ながら退学するような懸念のない者。

上記応募資格を全て満たす方に限ります。

【募集定員】 ●大学院生（修士課程または博士課程） 7名

【奨学金の額】 ●月額12万円 ※返済の義務はありません。

【支給期間】 ●採用した年の4月から遡って支給し、正規の最短修業年限の終期まで。

【注意事項】 ※ 他の奨学金との併給は原則として認めません。（ただし、独立行政法人学生支援機構の返済義務のある奨学金、ならびに研究に直接関係する経費に限定された研究助成との併給は可能です。）他の奨学金を受給予定・応募予定でない方の応募を推奨いたします。十分検討した上で申請してください。

●奨学生として採用された場合は、奨学生の義務を遵守する事。義務に反する場合、その状況に応じ、奨学金の給付を休止、停止又は廃止することがあります。(1)誓約書の提出、(2)毎月「生活状況報告書(日本語)」を、また毎学年終了時には「成績証明書」を理事長宛に提出。(3)ウシオ財団の行事に出席すること。(4)ウシオ財団の各規程を遵守し、ウシオ財団・在学校の指示に従うこと。

【応募受付】 ●2025年3月21日（金） 受付開始

【応募締切】 ●2025年4月21日（月）（当日大富必着）

【応募方法】 ●奨学生願書（指定用紙／緊急連絡先は指導教授等、日本在住の成人を選定のこと。（友人は原則不可））・奨学生推薦書（指定用紙）・成績証明書（原本。大学院生は学部以降全て。原本の取得が困難な場合は成績証明書のコピー又はWEB成績書の印刷でも可）・在留カード両面コピー（裏面に住所記載があること）又は住民票（発行後3か月以内）を（株）大富宛てに直接お送りください。

※応募書類は返却しません。※選考通過者へのみご連絡いたします。

書類送付・問い合わせ先

〒104-0061 東京都中央区銀座7-13-15 銀座菊地ビル8F

（株）大富 奨学生募集係 TEL：03-3547-3727

MAIL：dftv-info@daifutv.com

よくあるご質問

～願書編～

Q 手書きは必須ですか？

A 1ページ目 本人の署名欄は自著であること。それ以外は手書きでなくても構いません。

Q 緊急連絡先の成人年令は？

A 18才です。

Q 3ページ目 家族の状況に関し、本人が一人暮らしの場合の記入方法は？

A 家族全員（両親、祖父母、兄弟姉妹）を記入してください。学生ご本人と生計同一か否かを問わず、また世帯主と同居／別居を問わず記入してください。

Q 3ページ目 家族の状況の記載範囲について

A 家族全員（両親、祖父母、兄弟姉妹）のみで結構です。生計を同一としない、離婚された両親、半血兄弟の記載は不要です。

Q 3ページ目 家族の状況の年収（税込み）について

A 年収は、社会保険料や源泉所得税、その他住民税などを引く前の「総支給額」を記入ください。

Q 3ページ目 家族の状況の年収（税込み）、兄弟姉妹や祖父母の年収は、募集要項3（3）家計支持者の税込み年収合計800万円に含めますか？

A 含めません。家計支持者は父母です。

Q

3 ページ目 家族の状況の年収（税込み）、個人事業主の場合の記載について。
確定申告書に記載する収入額は売上であり、実際の家計状況とは異なり実態にあわない。

A

願書の年収欄には、原則として必要経費等を引く前の「総支給額」を記入ください。ただし、自営業の場合、会社員の方とは必要経費が大きく異なる場合があることは承知しています。そういった場合は、「総支給額」を記入のうえ、余白に“参考”として所得額を追記いただいても結構です。

Q

入学直後のため奨学生推薦書を在学校の指導教授に書いていただくのが難しい場合にはどうしたらいいでしょう。

A

奨学生推薦書の記入は原則在学校の指導教授とします。但し特別な事情等があり現在の指導教授での記載が難しく、推薦する大学が認めた場合には、入学（編入）前の大学の指導教授による記載でも構いません。

Q

奨学生推薦書の学校長には公印の押印が必要でしょうか。

A

奨学生推薦書の学校長の欄の公印は省略いただいて結構です。